

平成15年(2003年)2月26日(水曜日)

世界日報

The Sekai Nippo

日韓海底トンネルの必要性

盧大統領が言及

【ソウル25日武田滋】韓国の大統領盧武鉉は二十五日午後、青瓦台(大統領官邸)で小泉首相と行った就任後初の首脳会談で日韓海底トンネルの必要性に言及した。韓国の聯合ニュースが同日、青瓦台の宋敬熙報道

官の話として報じた。

これによると盧大統領は、小泉首相が日韓の間で一日平均一万人の観光客が往来している事実を挙げて、その経済効果を指摘したのに対し、「日朝関係が解ければもっと活発になるはず」としな

がら、「北朝鮮問題が解決すれば、日韓海底トンネル建設の意見が再び経済人の間から出てくるものと思う」と語った。

盧大統領は特に、「日本と韓国、ロシアを列車が運行できるようにすれば、経済的な意味だけでなく韓日関係が近くなる

ものと理解され、大きな意味がある」と、日韓海底トンネルの必要性に言及したという。

艦ミサイル1発を発射

24日午後、日本海に着弾

韓国新政権発足前に武力誇示

ル米国務長官、錢其琛中国副首相ら主要国の首脳・閣僚も列席して行われた。韓国政府当局者は、新大統領就任とミサイル発射は無関係との見方を示している。

二十五日の韓国紙・中央日報は、消息筋の話として、ミサイルは日本海側の咸鏡南道のある地点から日本海に向けて発射され、六十キロ離れた地点に落下したと報じた。

韓国国防省は、ミサイルの種類や正確な発射・落下地点を現在、確認中としている。中国製の地对艦ミサイル「シルクワーム」の情報もある。

危機が高まっていた九四年五月にもシルクワームの発射実験を行った。

韓国の李俊国防相は十九日の国会答弁で、北朝鮮がミサイルを発射する可能性がある」と指摘していた。また二十日には、北朝鮮軍のミク19戦闘機一機が黄海上の軍事境界線に当たる北方限界線(NLL)上空を一時侵犯する事態も起きていた。

北朝鮮は現在、軍の冬季演習中。韓国政府筋によると、演習中は地对艦ミサイル発射や艦砲射撃も通常行われるという。一連の動きが演習の一環